

「室内画」とは、プライベートな居住空間をテーマとする絵画のジャンルです。描かれたのは、その時代を生きた人々の何気ない日常。いつも目にしている光景も、アーティストたちにとっては尽きせぬ着想源だったのです。



19世紀末パリからピカソ、ホックニーまで

パトリック・コールフィールド『ジュール・ラフォルグの顔』より、《私にはただホテルの部屋があるばかりだ》、1973年刊、スクリーンプリント、町田市立国際版画美術館蔵 ©The Estate of Patric Caulfield, DACS & JASPAR 2021 E4031

アーティスト
Strange Rooms:
Interior Scenes
by Modern Artists
私たちの
室内画
—見慣れない日常—

2021.

3.13(土)⇒4.11(日)

月曜休館

平日10:00-17:00 / 土日10:00-17:30 / 入場は閉館30分前まで

一般 800(600)円、高校・大学生 400(300)円、中学生以下無料

*()内は20名以上の団体料金 *身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)

または精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は半額

*3月13日(土)の展覧会初日は入場無料 *タクシー割引、ウェブクーポン

割引ほか各種割引があります(詳細は当館ホームページに掲載)

状況によって、会期等を変更する場合があります。

ご来館前に当館ホームページ・SNSで最新情報をご確認ください。

町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

この展覧会では、ナビ派、シュルレアリスム、ポップアートなどの版画およそ140点を通じて、18世紀から20世紀までの室内画の歴史をたどります。様々な社会階層の人々が集まるパリのアパルトマン、社会のめまぐるしい変化から逃れる隠れ家、芸術的探求に没頭する実験室、非日常を予感させる密室—さまざまな部屋をめぐって、アーティストたちのおうち時間を覗いてみませんか？

アーティストたちのうち時間を覗いてみませんか？

展示構成とおもな出品作品

1章 部屋のなかへ Into the Rooms

ウィリアム・ホガース『娼婦一代記』より

マリー＝アレクサンドル・ムニョ《パリの夫婦》ほか

【A】ウィリアム・ホガース『娼婦一代記』より、1732年、エッチング・エングレーヴィング、当館蔵



2章 世紀末の隠れ家 The Hiding Places

ジュール・シェレ《サクソレーヌ安全灯油》

モーリス・ドニ『愛』より

フェリックス・ヴァロットン《信頼》

ピエール・ボナール『パリ生活の諸相』より

ウォルター・クレイン『美女と野獣』より ほか



【B】モーリス・ドニ『愛』より、1899年、リトグラフ、当館蔵



【C】フェリックス・ヴァロットン《信頼》、1895年、木版、当館蔵

3章 アーティストの秘密 The Secret of Artists

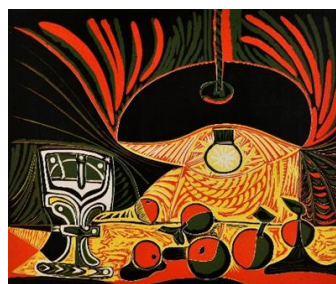
アンリ・マティス《眠るオダリスク》

パブロ・ピカソ《ランプの下の静物》

長谷川潔《二つのアネモネ》

ルイズ・ニーヴェルソン『ファサード』より

ジェラルド・ティテュス＝カルメル《秋の杖》ほか



パブロ・ピカソ《ランプの下の静物》、リノカット、1962年(1963年の刷り)、当館蔵
©2020-Succession Pablo Picasso - BNF(JAPAN)



【D】アンリ・マティス《眠るオダリスク》、リトグラフ、1929年、当館蔵

関連イベント

* 講演会・コンサートは当館講堂で開催します。

* 状況により予定を変更する場合があります。ご来場前に当館ホームページ・SNSでご確認下さい。

◆ 記念講演会

天野知香（お茶の水女子大学教授）『「密」な世界—モダン・アートにおける室内—』手話通訳あり

3月20日（土） 14：00～15：30

* 定員 60名、要整理券

* 整理券は当日12:00から1階受付で配布します。

* 整理券と当日有効の観覧券をご用意のうえ、1階講堂にお集まりください。

◆ 担当学芸員によるギャラリートーク

①3月21日（日） 14：00～ 30分程度

②4月 3日（土） 14：00～ 30分程度

* 場所：企画展示室1

* 当日有効の観覧券をご用意のうえ、2階企画展示室入口にお集まりください。



【E】ジュール・シェレ《サクソレーヌ、安全灯油のポスター》1895年、リトグラフ、当館蔵

見どころ1

18世紀から20世紀まで、幅広い年代の西洋版画コレクションで構成

見どころ2

近年注目を集めている19世紀末フランスの「ナビ派」の収蔵品をご紹介

見どころ3

パブロ・ピカソやデイヴィッド・ホックニーの名品が一堂に会します

4章 密室の夢と不安 The Fantasy in Closed Rooms

マックス・エルンスト『カルメル修道会に入ろうとしたある少女の夢』より

ハンス・ベルメール『道德小論』より

パウル・ヴンダーリヒ《美女と野獣》

ジョアン・ポンス『変身』より

ポール・デルヴォー《部屋》 ほか



マックス・エルンスト『カルメル修道会に入ろうとしたある少女の夢』より
《さあ、踊りましょう、闇の女を…》
1930年、カラージュ印刷、当館蔵
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 E4031

5章 量産される室内空間 The Mass-Produced Life

パトリック・コールフィールド『ジュール・ラフォルグの詩』より

吉原英雄《ミラー・オブ・ザ・ミラーK》

クレス・オルデンバーグ『ノート』より

トム・ウェッセルマン《静物TV》 ほか



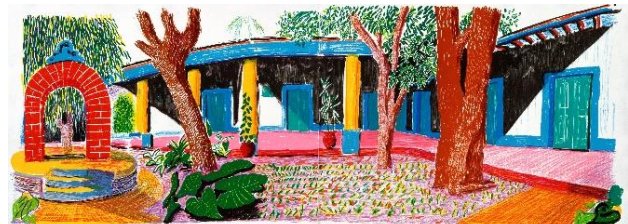
【 F 】パトリック・コールフィールド『ジュール・ラフォルグの詩』より
《私にはただホテルの部屋があるばかりだ》
1973年刊、スクリーンプリント、当館蔵
©The Estate of Patrick Caulfield, DACS & JASPAR 2021 E4031

6章 部屋のそとへ Beyond the Rooms

ジム・ダイン《エルサレムの植物》

ジェニファー・バートレット『庭園にて』より

デイヴィッド・ホックニー《ホテル・アカトラン：2日目》 ほか



デイヴィッド・ホックニー《ホテル・アカトラン、第2日》、1985年、リトグラフ、当館蔵
©David Hockney / Tyler Graphic Ltd. 掲載はDavid Hockney, Inc.提供画像

◆室内楽コンサート

3月14日（日） 弦楽四重奏 ① 13：30～14:00 ②15：00～15:30

出演：Quartet Paradox

ヴァイオリン：西原史織、大槻桃斗、ヴィオラ：世川すみれ、チェロ：飯島奏人

3月28日（日） サックス四重奏 ① 13：30～14:00 ②15：00～15:30

出演：ハッピー☆マッキーSAXカルテット

ソプラノサックス：河西麻希、アルトサックス：木藤良朝子

テナーサックス：北嶋恭子、バリトンサックス：石岡公恵

* 各回定員60名、要整理券

* 整理券は各回30分前から1階受付で配布します。

* 整理券と当日有効の観覧券をご用意のうえ、1階講堂にお集まりください。

開催概要 ※状況により会期等を変更する場合があります。ご来場前に当館ホームページ・SNSでご確認下さい。

■展覧会名 アーティストたちの室内画 ―見慣れない日常―
Strange Rooms: Interior Scenes by the Modern Artists

■主催 町田市立国際版画美術館

■会期 2021年3月13日（土）～4月11日（日）

■休館日 月曜日

■開館時間 平日 10:00～17:00（入場は16:30まで）
土日 10:00～17:30（入場は17:00まで）

■観覧料 一般＝800（600）円、大・高生＝400（300）円、中学生以下は無料

*（ ）内は20名以上の団体料金。

*身体障がい者手帳、愛の手帳（療育手帳）または精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は半額です。

*展覧会初日の3/13（土）は入場無料。

■同時開催 常設展示室 ミニ企画展「シリーズ現代の作家 草間彌生」 ※入場無料
2021年1月5日（火）～4月11日（日）



草間彌生《南瓜》、1984年、
リトグラフ、当館蔵

町田市立国際版画美術館 小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1 Tel. 042-726-2771/0860

美術館公式ホームページ <http://hanga-museum.jp/>

Twitter 公式アカウント
Instagram

  @machida_hanbi

<広報用画像についてのご案内>

【A】～【F】の作品は広報用画像の用意がございます。ただし、【F】パトリック・コールフィールドの画像データを新聞・雑誌・ウェブ媒体へ掲載希望の際には下記の通りをお願い申し上げます。

【許諾条件】1)JASPAR指定のクレジット及び許諾番号を付記すること

2)作品画像の大きさは50cm以下とすること。

3)展覧会の広報の記事に限定し、400字以内の展覧会の告知とともに掲載される場合に限定される。

※事前に美術館と、必要に応じては日本美術著作権協会での記事校正（レイアウト確認）が必要となります。

時間に余裕をみてお申し込み下さい。

※クレジット及び許諾番号は、広報用画像提供時にお知らせします。

画像データ、プレゼント用招待券のお問い合わせ先

町田市立国際版画美術館 学芸係

担当 高野詩織／町村悠香 (bunspo040@city.machida.tokyo.jp)

件名に【室内画展広報】とご記入のうえ、【A】～【F】からご希望の画像をお知らせください。